



学校通信

河内校



令和4年 2月15日

第17号 文責 宮崎

主体的に考え行動する河内っ子
「笑顔・元気・やる気」

コロナ対応の状況

先々週、本校でもコロナ感染による学年閉鎖を実施しました。これからは、このような状態が続く可能性もありますが、学校では、慌てることなく今できること、やるべきことを丁寧に取り組んでいきます。なお、学年閉鎖等の判断は、保健所や教育委員会と綿密に連携を図りながら対応しておりますので、保護者の皆様も冷静に受け止め行動していただければと思います。保健所からの指導では、会話する場合のマスク着用の有無がとても重要であると聞いています。マスクが苦手な子どももいますが、登下校時や遊ぶときにおいても、できるだけマスク着用を徹底するようにご家庭でも話していただければと思います。第6波が収束して、子どもたちが伸び伸びと活動できる日が早くくるよう祈るばかりです。



2年音楽（合奏）

【学校での基本的な感染対策以外の工夫例】

- ・他の学級には移動しない
- ・体育の時間は単学級での活動とする
- ・前向き黙食を徹底する
- ・熱発や体調不良の児童は専用控室で休憩する
- ・歌唱や笛をやめ打楽器中心の音楽授業をする

生き生き学校生活

あっという間に2月中旬となり、今年度の学校生活も終盤となりました。授業参観も中止と判断したこともあり、なかなか学校での様子をお見せすることも叶わず残念に思います。子どもたちは、様々な制約の中で生活していますが、学習をはじめ、いろいろな活動に積極的に取り組んでいます。日常の様子を少しご紹介します。



6年生プログラミング
スフィロボルトの操作中



環境委員会による「緑の募金」
16000円ほど集まりました



今週は読書週間
間隔を取って静かに読書

先生方も学んでいます

「先生方は放課後や夏休みは何をしているんだろう？」と思ったことはありませんか。その答えは様々です。授業の準備をしたり、テストの○つけをしたり、学級通信を書いたり・・・やることは際限なくあります。その中で、先生方の勉強会について少しお話しします。校内研修や自主研修という名目で定期的に勉強会をしています。内容は、「もっといい授業にするにはどうすればいいか」「楽しい学級にするにはどうすればいいか」等について、みんなで実践を発表したり意見交換をしたりしています。毎回いろいろな工夫やアイデアを聞き、新しい発見がありとても充実しています。子どもたちと同様に、私たち教職員にとって、「学び続けること」が大切です。子どもたちに負けないうらい河内小の先生方は熱く勉強しています。私もまだまだ伸び盛りです。

